

# 「ひきこもるということ」

ひきこもるとはということ？

あなたはどんな思いでいるの？家族ができることは何？

人はいつも、よりよく生きようとして頑張っています…

答えを求めるのではなく、この機会に考えてみませんか。

今回は、元不登校・ひきこもり当事者で、  
現在、不登校・ひきこもり状態の本人と  
家族への相談に応じている丸山康彦氏  
をお招きして、理解と対応のあり方等  
について伺います。

平成 30  
(2018) 年

11 月 17 日 (土)

14:00~  
16:30

講師	丸山 康彦 氏 (「ヒューマン・スタジオ」代表 兼 相談員 )				
会場	川崎市男女共同参画センター(すくらむ 21) 2 階 第 1・2 研修室				
対象	不登校、ひきこもりに関心のある方、または当事者の方				
参加費	無 料	定 員	40 名 (先着)	持ち物	筆記用具
保 育	<p>あり 先着 10 名</p> <p>保育料:350 円/1 人 (対象:1 歳から就学前/11 月 14 日(水)までに要予約) 保育持ち物:飲み物、おむつ、おやつ、ハンドタオル、ビニール袋、着替え※すべてに記名 当日の講座開始前に 1 階受付で手続き (「保育室利用連絡カード」の記入、保育料のお支払い) がございます。 また、連絡カードはお子様の体温も記入いただけますので、可能な限りご家庭での検温をお願いいたします。 なお、連絡カードは、「すくらむ 21」HP からダウンロードし、事前に記入してお持ちいただいても結構です。(URL は裏面参照)</p>				
申込方法	10 月 25 日 (木) 午前 9 時より電話・FAX・ホームページにて受付。 会場および申込方法の詳細は、裏面をご覧ください。				
企画団体	自助グループ「Tea Time(ティータイム)」について 活動内容:不登校のこどもを持つ親や、その経験のある親同士の情報、意見交換 活動日時:第 4 土曜日 14:00~17:00 すくらむ 21 にて				

## 講師プロフィール

**丸山康彦 氏**（「ヒューマン・スタジオ」代表 兼 相談員）

不登校のため高校を7年かけて卒業したのち、大学卒業後は高校講師を経てひきこもりの状態となる。社会復帰に7年を要した後、不登校・ひきこもり相談室「ヒューマン・スタジオ」を2001年に設立。体験的不登校・ひきこもり論を理念として不登校・ひきこもり状態の本人と家族への相談援助を実施している。著書に「不登校・ひきこもりが終わるとき」（2014年刊、ライフサポート社）。「ヒューマン・スタジオ」<http://husta.blue.cocacn.jp/>

参加申込用紙 FAX : 044-813-0864

講座名	ひきこもるといふこと 11/17 (土)				
ふりがな 氏名	-----				
電話番号					
年代			お住まい の区	市内 ( ) 市外 ( )	区
保育の 希望	○を付けてください あり ・ なし	お子さんの なまえ	※ひらがなで記入ください		お子さんの 年齢
				歳	ヶ月
	・連絡カードはHPよりダウンロードできます。事前にご記入の上持参することも可能です。(アドレス下記参照) <a href="https://www.scrum21.or.jp/facility/childcare/">https://www.scrum21.or.jp/facility/childcare/</a>				
本講座をどこで 知りましたか？	※例) 高津市民館のチラシ				

【すくらむ21の取得個人情報の利用目的】必要に応じて、皆さまから情報を収集させていただく場合がございます。ただし個人を特定できる情報を、法令に基づくものを除き、本人の同意なく第三者へ提供することはありません。なお、外部委託する際には、個人情報保護水準を十分に満たしていることを条件に選定し、機密保持契約を締結した上で委託します。また、本人からの個人情報の利用目的の通知・開示・訂正・追加または削除・利用停止・消去及び第三者への提供の停止の要請があった場合には、当社で定める所定の手続きに則り速やかに対応いたします。

## 申込先

川崎市男女共同参画センター

〒213-0001 (愛称: すくらむ21)

川崎市高津区溝口 2-20-1

電話: 044-813-0808

FAX: 044-813-0864

URL: <https://www.scrum21.or.jp/>

スマートフォンでホームページから申込み場合はこちらのQRコードを読み取ってアクセスしてください。



すくらむ21

検索

## 会場までのアクセス

